

平成19年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ・ハダニ類（No. 2）

平成19年12月21日
鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

- (1) 12月中旬現在、県内巡回定点におけるカンザワハダニの越冬量は、1バンド当たり平均0.1頭（平年：17.4頭）で、平年を下回っている。
- (2) ナミハダニの越冬量は1バンド当たり0.0頭（平年：0.1頭）で、平年をやや下回っている。
- (3) クワオオハダニの休眠卵数は1短果枝当たり2.0個（平年：1.7個）で、平年並である。

表1 ナシ・ハダニ類の越冬密度

調査地点	カンザワハダニ			ナミハダニ			クワオオハダニ			
	本年	前年	平年値	本年	前年	平年値	本年	前年	平年値	
東部	鳥取市1	0	0.7	1.0	0	0	0.0	0.3	0.4	1.1
	鳥取市2	0.3	0.8	18.7	0.2	0	0.0	3.2	2.5	1.1
	鳥取市3*	0	1.7	1.5	0	0.2	0.1	0.2	2.3	1.0
	八頭町	0	0.2	1.7	0	0	0.0	1.5	0.3	2.0
	平均	0.1	0.9	5.7	0.1	0.1	0.0	1.3	1.4	1.3
中部	倉吉市	0	0.2	0.9	0	0	0.0	1.0	1.2	1.4
	湯梨浜町*	0	1.0	5.3	0	0.5	0.1	0.4	0.1	1.4
	琴浦町1	0	0.7	0.3	0	0.2	0.0	0.6	1.9	0.6
	琴浦町2	0.3	0.5	3.3	0	0.2	0.2	11.8	12.4	6.4
	平均	0.1	0.6	2.5	0	0.2	0.1	3.5	3.9	2.5
西部	大山町*	0	0.7	1.0	0	0	0.1	0.1	0.5	0.9
	南部町	0	1.2	140.1	0	0	0.0	0.5	1.5	0.7
	平均	0	1.0	70.6	0	0	0.1	0.3	1.0	0.8
県平均	0.1	0.8	17.4	0.0	0.1	0.1	2.0	2.3	1.7	

注1 カンザワハダニ、ナミハダニ：1バンド当たり平均成虫数
（3バンド/樹で2樹、6バンド調査）

クワオオハダニ：1短果枝当たり休眠卵数（20短果枝調査）

注2 湯梨浜町、大山町の平年値は、平成13～18年までの過去6年間の平均値
鳥取市3（青谷町）の平年値は、平成15～18年までの過去4年間の平均値
その他の平年値は、平成9～18年までの過去10年間の平均値

2. 防除上注意すべき事項

秋期にハダニ類の発生密度が高かった園では、来年への越冬量が多いと予想されるため、休眠期の防除を徹底する。

- (1) 誘殺バンドの取りはずし
主枝や亜主枝に誘殺バンドを設置している園では、12～2月にバンドを取りはずして処分する。
- (2) 粗皮削り
12～2月に、カンザワハダニやナミハダニの越冬場所である粗皮を削り取る。特に、誘殺バンドを巻き付けた部分の粗皮は必ず削り取っておく。
- (3) 薬剤散布
3月中旬に、マシン油乳剤（ハーベストオイル）50倍液を散布する。